



ビーチバレー

燃ゆる感動がごしま国体

特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2023

(18の訂正)

11026

審判副委員長

福永逸郎

戦評用紙

種別 少年男子 少年女子 (該当する種別にチェック)

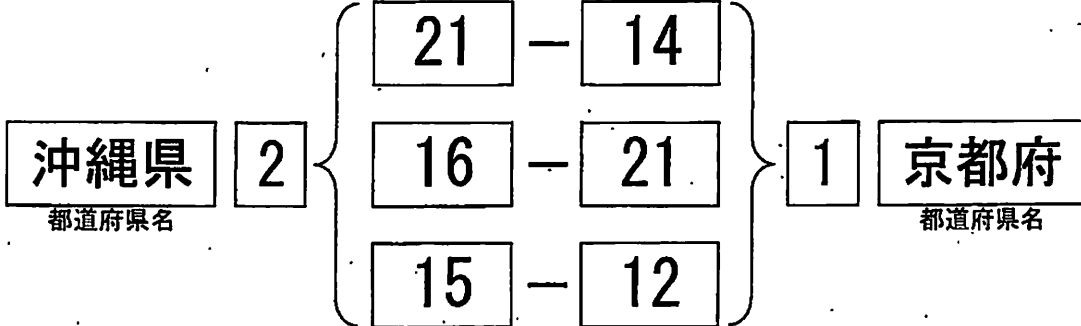
会場 大崎町ビーチスポーツ専用競技場

令和 5 年 9 月 19 日 火曜日 第 4 日目

C コート 第 4 試合

5・7位決定戦 3・4位決定戦 準決勝 決勝 (該当する種別にチェック)

◎試合結果 (該当する種別にチェック)



【審判員】

1stレフェリー: 中矢 雄二 (愛媛県) 2ndレフェリー: 原田 大資 (鹿児島県)
入場者: 岩下 菜和子 (鹿児島県) アシスタントレフェリー: 山下 愛茶妃 (鹿児島県)

【戦評】 記載者: 春園 隆弘

少年男子決勝戦は国体3連覇を狙う沖縄県と今年全日本ジュニア準優勝の京都府との対戦となつた。第1セットは序盤は互いに高さのある攻撃と好守備で一進一退の攻防。中盤から高いジャンプ力を活かす沖縄がリードする展開。ブロックも決まり始め、そのまま沖縄が逃げ切り先取。第2セットはこのセットを落とせない京都草開のブロックポイントからスタート。沖縄は序盤からスパイクミスが続き今度は追う展開。京都の絶妙なショットで沖縄を引き離し、最終セットに持ち込む。第3セットは互いに好レシーブが目立ち譲らない状況。最後は、沖縄田崎のスパイクで優勝を決めた。